

マスコミ各位

平成30年4月10日（火）

沖縄県保健医療部地域保健課 結核感染症班

担 当：久高、仁平

電 話：098-866-2215

麻しん(はしか)患者の発生について(第六報)

1 報道関係者の方へ

本県では平成26年以来となる麻しん患者の発生を、平成30年3月23日にお知らせしてから、4月9日までに、初発例を含めて35名の麻しん患者が確認されています。

そして、初発例に接触した方の要健康観察期間（3月24日から4月9日）が終了し、今後は、初発例から感染した方（二次感染例）との接触により感染した患者（三次感染例）が、発生すると考えられます。既に、これまでに発生した患者の中には、家族内感染等によるものと考えられる患者も含まれています。

更なる麻しん患者の発生に対し、以下の点について、県民への注意喚起を宜しくお願い致します。

なお、感染症法の趣旨に則り、患者やその家族・関係者について、本人等が特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。

○これから新たに患者が発症する可能性が高いので、定期接種を受けていない人は、しっかり受けてください。

○職場等で麻しん患者と接触のある方は、健康観察をしっかり行い、少しでも症状があれば、医療機関に電話相談の上、受診してください。

2 医療関係者の皆様へのお願い

今後も、麻しん患者が増える可能性は否定できません。医療関係者は今からでも予防接種歴の確認をしていただき、未接種者はワクチン接種を検討してください。

また、麻しんを疑った、もしくは診断した際には、管轄保健所へ報告を行うとともに、接触者の確認や、感染拡大防止の対応をお願い致します。

なお、患者が新たに発生した場合、72時間以内であれば、接触者への緊急ワクチン接種で、発症を防ぐことができます。

3 県民の皆様へのお願い

麻しんは感染力が非常に強く、小児が感染すると肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことがある感染症です。現在、非常に多くの方が、麻しん患者と接触したと考えられます。

麻しん患者が周囲の人へ感染させる期間の始まりは、症状が出る1日前からとされています。しかし、初めに出る麻しんの症状は、38℃前後の発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状です。そのため、発疹がなくても発熱等がある場合は、麻しんの可能性を疑い、不要不急の外出を控えるなど、麻しんの拡大防止について、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

また、本県においては、平成10年から13年の麻しん流行時に、9名のこどもが犠牲になっています。そして、そのうちの4名が、1歳未満の乳児でした。

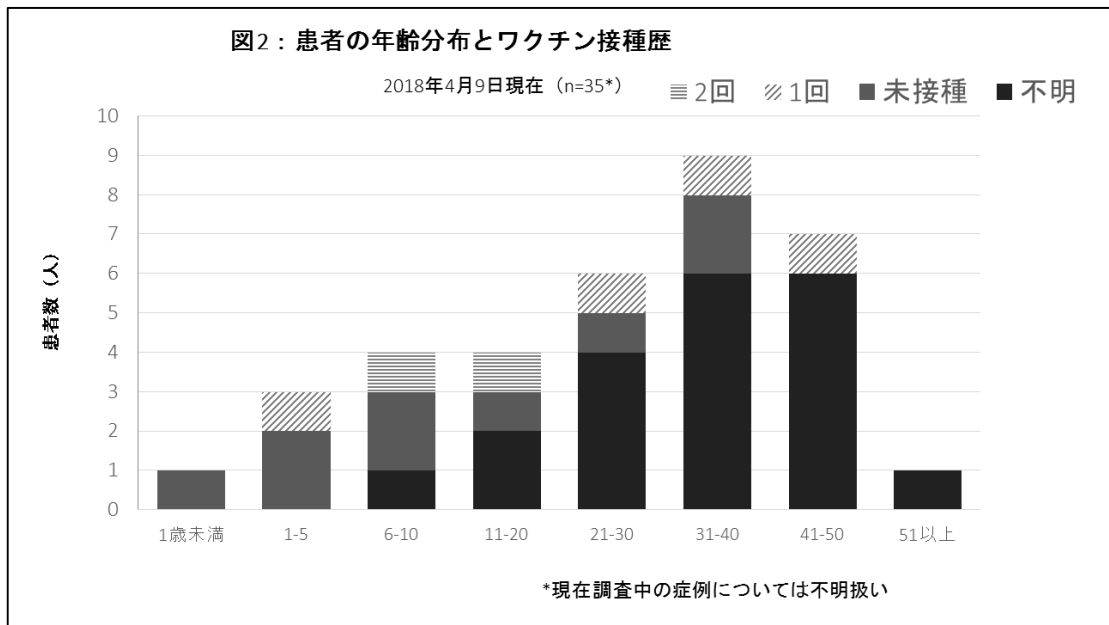
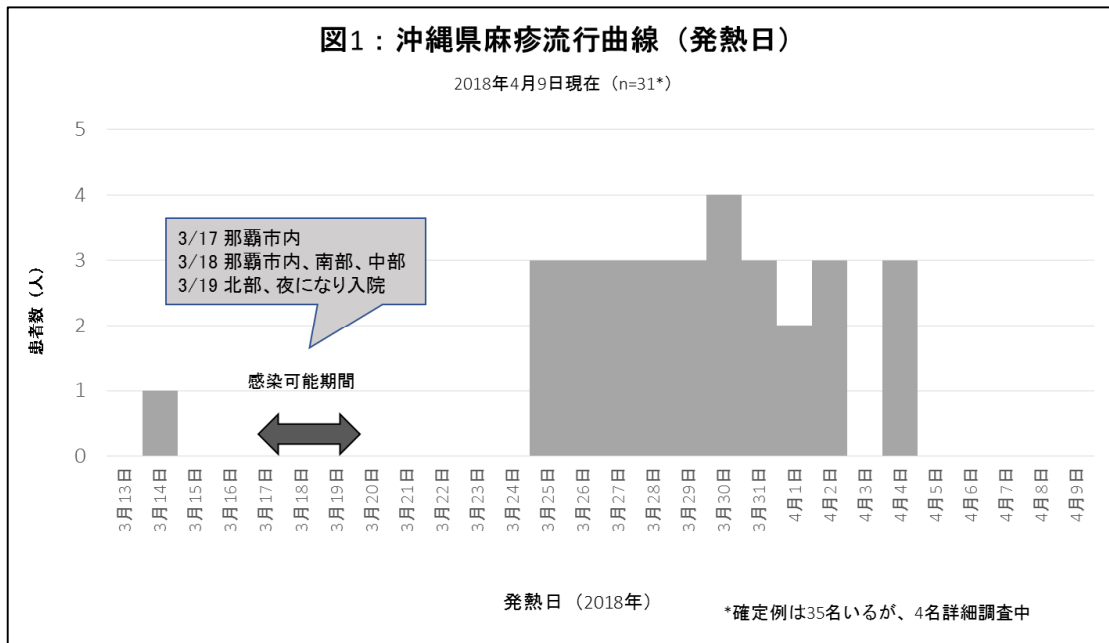
このことを繰り返さないためにも、県は各市町村へ、6か月～12か月未満児への積極的な「麻しん含有ワクチン」接種の勧奨をお願いしているところです。

なお、1歳未満で「麻しん含有ワクチン」接種を受けた場合は、免疫獲得が十分ではないことがあります。そのため、今回、お子さんが1歳未満で「麻しん含有ワクチン」接種を受けた場合も、第1期（1歳になってから2歳になるまで）、そして第2期（小学校に入学する前の1年間）の定期予防接種を必ず受けて下さい。

4 患者の情報

「沖縄県における麻疹患者発生状況」及び「患者行動歴及び要健康観察期間」については、随時、沖縄県保健医療部地域保健課のホームページ上で、情報提供しております（<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/chiikihoken/kekkaku/mashin.html>）。

今後は、以下の情報についても、患者情報の解析状況に併せて、掲載をいたします。



（沖縄県感染症情報センター提供）

5 麻疹（はしか）について

原 因：麻疹ウイルス

潜伏期間：10～12 日

主な症状：感染すると約 10 日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が出現。2～3 日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現。

肺炎、中耳炎を合併しやすく、また、10 万人に 1 人程度と頻度は高くないものの、麻疹ウイルスに感染後、特に学童期に亜急性硬化性全脳炎（SSPE）と呼ばれる中枢神経疾患を発症することがある。

感染経路：空気感染（麻疹ウイルスの空気中での生存期間は 2 時間以下）

感染症法：五類感染症

予 防：予防接種が有効

麻疹に感染しないためには、予防接種が重要です。

麻疹の定期予防接種対象（第 1 期：1 歳になってから 2 歳になるまで、第 2 期：小学校に入学する前の 1 年間）の方は、早めに予防接種（MR ワクチン）を受けましょう。

定期予防接種以降でも、以下に該当しない方は、MR ワクチンを受けましょう。

- 母子手帳などで麻疹ワクチンを 2 回以上受けた記録がある
- 過去に麻疹に罹ったことが確実である（検査で確認されたことがある）